



## 2014-15年度R.I.テーマ ロータリーに輝きを



齋藤 博重会長

## 第2591回 例会 会長あいさつ

2015.5.14

週報 No.2037

発行 2015年 5月21日

- 会長 齋藤 博重
- 幹事 久保田 勲
- 副会長 齋藤 哲雄
- 副幹事 藤村 作
- 編集責任者・
- クラブ広報委員長 長沼 大策

### ビジターゲスト

2015年 米山記念奨学生  
周 彬(しゅうびん)君

- 5月28日 合同例会(上尾西RC)  
卓話:小田與之彦氏  
(加賀屋代表取締役)  
(時間と会場変更  
閉会点鐘14:00ローラ)
- 6月4日 会員卓話  
小林会員「自分史」
- 6月11日 クラブフォーラム⑤  
「1年を顧みて」
- 6月18日 会員卓話  
尾花会員「自分史」
- 6月25日 2014-15年度  
最終例会(時間変更)

本日も例会に出席を頂き誠に有難うございます。米山記念奨学生の周さんようこそおいで頂きました。後ほどご挨拶を頂戴いたします。宜しくお願い致します。

ご本人のご了解も得ましたので、報告致しますが、樋口会員が定期健診で異常が見つかりまして、再検査の結果、初期の胃癌と診断され6日に東大病院に入院され7日に手術を終えたと連絡を頂きました。心配なので10日にお見舞いに行きましたところ、術後も良好であると言っており、15日には退院予定で来週の例会には出席すると言っていました。少しゆっくりした方がよいと言いましたが、本人は、ケロッとしておりました。早期発見で良かったと思います。皆様も定期健診を受けられた方がよいと思います。先日テレビで、痩せている人よりも少し太っている人の方が、ガンになる確率が少ないとデータを発表しておりました。私は、ダイエット中ですが少し考えてしまいました。樋口さんにも言ったのですが、樋口さんは、炭水化物抜きとシャンパンなど炭酸飲料を好んでいるのでいる生活を改めた方がよいのかも知れません。直ぐに久保田幹事の事を思い出し、極端な食生活は良くないかと思っております。

さて、樋口さんは、とんだゴールデンウィークになりましたが、皆さんは、どのように過ごされたでしょうか。私は娘のリクエストで家族で出雲大社を参拝してから鳥取砂丘を回って帰ってきました。皆さんご承知の通り、出雲大社は縁結びの神として有名です。縁結びと言いますと男と女の縁と考えがちですが、男女の縁に限らず人との縁を結んでくれるそうです。新たな出会いに期待したいところです。

今日は、将棋界初の7冠を達成した羽生善治名人がアスリート達に「羽生流・勝利の掟」について講義をした記事を紹介したいと思えます。テーマは、「決断力」。勝つための5ヶ条です。

1つ目が「直視力」長く考えた答えが正しいとは、限らない。これまでの経験を基に直感を最優先する。

2つ目が「大局観」先入観にとらわれず広い視野で物事を判断する。

3つ目が「見切り力」必要かどうかわからないものは思い切って捨ててみる。

4つ目が「忘却力」失敗したら原因を反省するが、その後は、切り替

える。5つ目が「裏切らない」自分自身や周囲を裏切っていないか。やれることは全部やったという自信があれば、胸を張って決断し、期待に応えられる。「ここぞ」という場面で、しっかりと決断できる心を育てることが大切であると説いております。アスリートに限らず私達も生活をしている中で、様々な決断をすることがあると思えます。そんな時に少しでも参考にできればと思います。

以上をもちまして、会長挨拶と致します。本日も宜しく宜しくお願い致します。有難う御座いました。

### 幹事報告

久保田 勲幹事

◆今月最後は合同例会になります。

◆ガバナナーエレクトとのガバナナーナイトが6月25日、浦和ロイヤルパインズホテルで開催というご案内がきています。こちらは私も上尾RCの最終例会と日時が重なっておりますので、本日の理事会等でご相談させていただきます。

◆ネパール地震被害に関する卓話者のご紹介についてのご案内が届いています。こちらはプログラム委員長と相談させていただきます。

### 委員長報告

クラブ広報委員会 長沼 大策委員長

クラブ広報委員会というよりは年度計画書の制作担当者としてご連絡させていただきます。次年度の年度計画書をこれから作り始めるのですが、会員の皆様の名簿で、事業所・ご自宅の所在などご変更がありましたらお知らせいただきたくお願い申し上げます。

藤村 作 次年度幹事

先日より皆様にFAXさせていただきました次年度委員長方針ですが、まだ提出されていない方が若干名いらっしゃいます。お早めに提出のほどお願い申し上げます。



### 青少年交換留学生近況報告

島村江里香さん報告 カウンセラー 大木保司会員

本日はフロリダに行っている島村江里香さんの報告をさせていただきます。健康状態はとていいようです。学校にも順調に通っていてホストファミリーの車に乗り、車の中で紅茶を飲みながら通学しているそうです。家庭生活におきましてはイースターのために、卵の色付けをしているようで、色水につけるだけで楽しかったと聞いています。ずっと習っているアイススケートのレッスンも続けており、ベーシック3という1つ上のクラスに上がったそうです。またロータリー行事の参加状況ですが、例会出席はもちろんです、ニューヨーク、フィラデルフィア、ワシントンDCに旅行に行き、充実した楽しい1週間でした、とのこと。ロータリーではない他の機関からの留学生もこのことで、新しい友達ができ1週間があったという間でした、と聞いています。他クラブでも自分のプレゼンテーションをしているそうです。こちらもだんだん残り少ない留学期間になっています。お帰りになられたらまた報告していただこうと思います。以上でカウンセラー報告を終わります。



それから今幹事からもネパール地震に関する卓話者の紹介についてと報告いただきましたが、私も先日、JICAから派遣されていて小口聡美さんというさいたま大空RCに所属している学校の教員の方がちょうどネパールで地震に遭って、6月1日までは日本にいる予定なのですが、機会があったらお話しを聞きたいと思えます。

### ビジターゲストあいさつ

2015年 米山記念奨学生 周 彬(しゅうびん)君

先週土曜日に米山記念奨学生の入学式があり参加しました。関口次年度会長と細野カウンセラーが付きそっていただきありがとうございます。入学式の時に披露した3分間スピーチをあらためてお話ししたいと思います。

改めて、私は周 彬と申します。私は中国の南京出身で、現在、共栄大学の国際経済学部にも所属し人材マネジメントについて勉強しています。いま就職活動に専念していますが、大学で学んだ知識を生かして世の



中を明るくしていきたいと思っています。

仕事では金融業界を選んだ理由が2つあります。1つ目は、私は人と触れ合うのが好きで、金融業界は一生人と関わりあっているところが魅力的に感じました。2つ目はロータリーの大家族に入り、たくさんの中企業のリーダーの方々と話す機会が増え、がんばって従業員の生活を支えている姿がカッコいいと思えます。そういった方々の役に立ちたいと思ったからです。

次に私の目標ですが、仕事を通して、こういった方々を支えながら自己成長をしていきたいと思えます。いま私はたくさんの方々の方々から米山記念奨学金をいただいているのですが、これから一生懸命がんばって成功して返還しして自分もロータリアンになって社会貢献をしたいと思えます。どうぞよろしく願っています。

### 例会主題～会員卓話

『自分史』

齋藤 重美会員

昭和19年10月9日、大宮生まれ。1944年というのは東京大空襲を含めて本土決戦の年で、私は記憶がありませんが、大宮は鉄道の街で、隣組というのがあったそうです。

昭和28年、8歳、小学3年の頃にボーイスカウトに入隊しました。大宮には基地があり、私達ボーイスカウトも軍の格好をさせられました。軍服の隊長さんからはフレミングの法則をたたきこまれ、夜は星を見て天体観測をしました。その頃の指針・インパクトでは「三指の敬礼」というのがあって、時折折インしています。

昭和28年当時、大宮駅東口にあった小山山堂にテレビがあり、NHK中継で力道山や大相撲を観ました。それからしばらくしてビジネス特急が登場し、東京一大阪間が普通列車の半分以下の時間で行き来できるよう



なりました。このビジネス特急に食堂車というのが初めてでき、この内装工事関係は私の義理の叔父が手掛けました。大成にあった叔父の家には、すでにテレビがあり、変圧器で小さくなった画面をダイヤルで調節していました。オートバイ屋さんにもよく行き、当時から機械いじりに興味をもっていました。

現在地下鉄の駅員さんが立っただけ掃除をするチリ取りがあります。私は昭和29年当時まったく同じものの改良型を夏休みの工作の宿題で作りました。知らないうちに仕事が賞をもらったそうです。ちなみに私の改良したチリ取りは今のものよりもっと優秀で、道路で掃くものですから、下は網になっていて土は落ちるようになっていました。

当時は人間に米軍基地があり小型機が200~300mくらいの吹き流しをつけ、それを後ろから遠慮なく追尾射撃訓練をやっていたんですね。そんな光景を見ながら育ちました。

改良チリ取りにめげることなく、昭和31年、小学6年生の時に、焼き物の工作の時間があり、つくり終わって提出したら、私の作品だけが返ってきませんでした。それは校長先生が飾ったそうです。その頃は三橋美智也さんの「リンゴ村から」や「哀愁列車」を聴いていました。私の毎日といえますと旧JRの鉄道レールの25Kレールで砥石、ヤットコ、炭火コンロなどがあり、いろんなことで着想法基点ではこの3つがすべてのスタートラインでした。

昭和37年、ロータリーエンジンが実用化した時に、堀江謙一氏のヨット=マーメイド号が太平洋を単独横断したんですね。昭和39年は東京オリンピックの関係で、大宮の上空でF86Jが五色のリングを作る練習をしていました。

昭和42年、60年安保全開の唐牛健太郎さんが委員長をされている年に、私は東京九段にある設計事務所に就職しました。その頃、新宿で騒乱事件があり、線路のアスファルト化がされました。

私の仕事はデザインが中心なので基本的に設計関係・建築関係の人は屈居が先に走っています。唯物論、量変・質変という考え方がありました。建築設計と哲学、ダーウィンと唯物論があり、その頃、私が手掛けたのが有ガレ理論というのがあります。建物空間の内質と被膜、ラッピングと中身は表裏一体であって、衣服と人格になるのかな、資質と精神とも置き換えられるのかなと、当時生意気にも考えていました。

昭和47年、建築的には大きな問題として、大宮の大

成橋あたりの上越新幹線の高架橋で、海砂が混入した事件があり、当時の公共事業で作った建物はすべて解体されました。海砂が混ざるとコンクリート強度がでませんので私達建築屋は騒ぎましたが、世間ではあまり騒がれませんでした。

当時は時間があると日本伝統工芸展を眺めていました。私達の仕事と言うのは雑学であり知見を高めるのが重要であります。

平成7年、阪神淡路大震災があり、その年に耐震建築構造特許申請をして取得し、平成8年に複合防震装置特許を申請し取得しました。

現在は、平成21年、大宮のある数寄屋づくりの住宅の方から耐震の話を頂戴したり、平成22年には県内有数の幼稚園の耐震補強をさせていただいて、東日本大震災が起きる1年前に理事長さんから仕事を頂いてほったところでした。

そんなことで現在は埼玉西部本堂で耐震改修や、さいたま市寺院で耐震構造をさせていただいています。残る、現役でやる仕事の中で、「調査・鑑定」というのが主な仕事です。

毎回毎回が自分にとって初めての出来事、もしくは新しいテーマを与えてくれ、ロータリーを含めてがんばりたいと思います。



齋藤重美会員、卓話ありがとうございました!

### スマイル

齋藤重美会員 貴重な時間を拝借し感謝申し上げます。

『皆様のためになったかどうか』

齋藤哲雄会員 齋藤会長はじめ会員の皆様方には大変ご迷惑・ご心配をお掛け致しました事にお詫びと感謝を申し上げます。  
結婚祝い、ありがとうございました。

齋藤博重会長/久保田幹事/藤村副幹事/  
武重会員/岡野会員/大塚信郎会員/富永会員/井上会員/村岡会員/  
尾花会員/大木会員/名取会員/大塚崇行会員/島村会員/須田会員/  
野瀬会員/宇多村会員/長沼会員/齋藤修弘会員/北村会員

### 出席率

出席	会員数	37	出席数	23
欠席	欠席数	14	(%)	62.16

前々回確定	欠席数	2
修正(%)		94.59 (M・U) 8